

日本三景について

日本三景【公式】日本三景観光連絡協議会HPより

江戸時代のはじめ 全国を行脚した儒学者 林春斎が「日本国事跡考」（にほんこくじせきこう）において 卓越した三つ景観とした 日本三景 松島 天橋立 宮島は海の青と松の緑が対象の妙をなし その美しさは人々の心の琴線に触れます 海に囲まれた国 日本を象徴するこれらの絶景は まさに天が我々に与えてくれた自然の恩恵 古き時代から数々の歴史の表舞台に登場すると共に 和歌や文学にも登場してきた日本三景

自然の奇跡が形作った松島 天橋立 人の生みだした芸術が自然と調和した宮島・・・
時を経ても尚多くの人々が足を運ぶ魅力が 三景には溢れています

7月21日は「日本三景の日」

林春斎が生まれ日1618年7月21日に因み7月21日を「日本三景の日」としました



日本国事跡考



宮島は 広島県廿日（はつかいち）市の瀬戸内海に浮かぶ小さな島 古来より信仰の島として崇められており 宮島を象徴する厳島（いつくしま）神社は世界遺産にも登録されています

正式名称は「厳島」ですが 島内に厳島神社があることから「宮がある島」ということで「宮島」の通称で呼ばれるようになりました

丹後(たんご) 天橋立 (あまのはしだて)

日本三景の場所

安芸厳島 (あきいつくしま)



※濃青字は日本国事跡考の記載地名

三処（さんしょ）を奇観（きかん）と為（な）すとある

3つの海を巡る旅

四方を海に囲まれた日本では 同じ海でも場所によってその特徴が大きく異なります 東北 近畿 中国と大きく場所が離れる三景の共通項でもある「海」も 太平洋 日本海 瀬戸内海では景色も環境も 獲れる魚介類さえ異なります 日本三景を巡る旅は 3つの海を巡る旅でもあるのです

松島 太平洋



世界最大の海洋 太平洋の目玉の一つはその雄大な水平線 松島はそんな太平洋の水平線と多島美が同時に楽しめる稀有な景勝地である

魚の種類

内湾の松島町では 特にあさり あなご牡蠣が有名ですが 周辺に塩釜港 石巻港など 東北有数の漁港が多数あり 鮮度の良さ 種類の多さは群を抜いている

天橋立 日本海



日本海と言ったら 多くの人が荒波と吹雪を想像するほど荒天イメージの強い日本海 激しい寒暖差と豪雪は 豊富なミネラルを大地に蓄積し 滋味豊かな魚を育み 作物を实らせます

魚の種類

冷たい海水と荒波から揚がる魚は 脂がのり引き締まっています 日本海を代表する食べ物はなんといっても松葉蟹でしょう 中でもメスの松葉蟹を使用したせこ丼は 地元ならではのグルメです また 夏に旬を迎える岩がきは 大ぶりなのに濃厚な味がお楽しみいただけます

宮島 瀬戸内海



独特の多島美は海外での評価が高く「瀬戸内海」の概念も明治時代に欧米人がThe Inland Seaと名付けた海域を翻訳する際に生まれたとされています 屈いた海原にちりばめられた島々の 穏やかな景色からは想像できない早瀬は 航海の難所として古くから船人に恐れられてきました 「神の島」もそんな時代背景から誕生したのです

魚の種類

中国山地から流れる肥沃な養分と早瀬で育った魚はふくよかで豊かな味わいです 牡蠣 あなごが有名 小いわし料理もこの地域ならではの名物